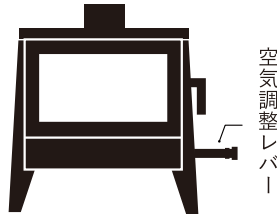


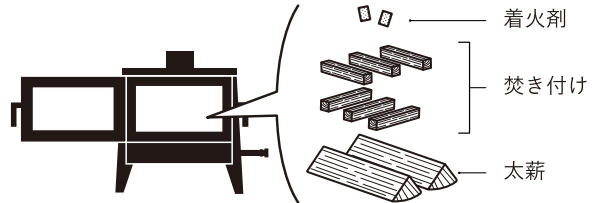
## 薪ストーブを使う

### 薪ストーブの焚き方

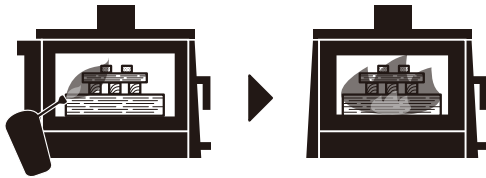
- 1 右側面の下にある空気調整レバーを最大位置に引き出す。



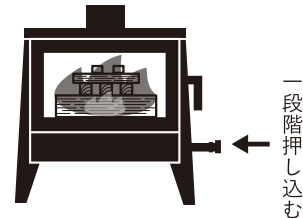
- 2 薪を下から「太薪」→「焚き付け」の順に井桁状に重ね、トップに着火材 1~2 個を置く。



- 3 着火材に着火したら十分なドラフトを得るためドアを閉め、太薪に火がまわるまで待つ。

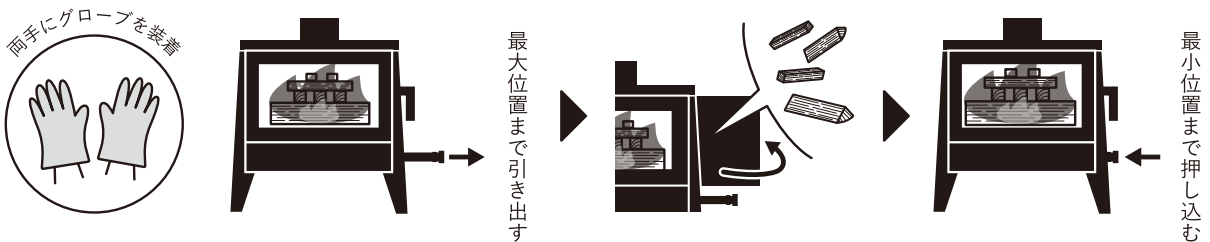


- 4 しっかりと全体に火がまわったら空気調整レバーを一段階押し込み、通常燃焼位置に合わせる。



### 薪の補給

両手にグローブを装着し、右側面の下にある空気調整レバーを最大位置まで引き出してから、同じく右側面のドアを壁方向へ向け 90 度回転させて開け、薪を補給する。薪を投入後は、室内温度に応じてレバーを最小位置まで押し込んで出力を調整する。(バーに縦線の印のある位置の 4 段階)



#### 注意

- ※熾火の取り扱いには十分にご注意ください。
- ※ドア取っ手が熱くなりますので必ずグローブを装着して操作してください。
- ※ストーブ天板ではケトルのお湯がハイスピードで湧きます。吹きこぼれや火傷にくれぐれもご注意ください。
- ※ストーブ天板で煮物などをされる場合は絶対に目を離さないでください。出力が強いため、食材の焦げ付きやそれに伴う発火の原因となります。

### 薪ストーブ「IRON DOG (アイアンドッグ)」について

製造を手がけるブルーナ社は、BMWやアウディ、シーメンスなど名だたる企業が本社を置くバイエルンにあります。その魅力は、世界に誇るジャーマン・クオリティと、大らかで陽気なバイエルン人気質を思わせる親しみやすさ。確かなつくり込みには、ドイツらしい合理性と妥協のなさが生きています。熱工学に基づき、風の道を計算し尽くして設計し、これを精度の高い鋳物で実現。ポルト 1 本に至るまで自

社製にこだわるものづくりの緻密さを、この愛くるしい形に収めているところがバイエルン的な遊び心で、まさに忠犬と呼びたい存在です。この宿で使用しているのは、横型のフォルムに左右変更ができるサイドドア、蓄熱性をより高めるためのサーマルコンクリートの採用など、新しい工夫が凝らされた、IRON DOG の New シリーズ第一弾の No.07 です。